

「第二次多摩市再犯防止推進計画(素案)」パブリックコメントに寄せられた意見について

■実施期間:令和7年12月1日(月)～令和7年12月25日(木) ※一部施設は19日(金)まで

■提出者:5人(方法別内訳:持参1件、インターネット提出4件) 意見:6件

提出者	意見	寄せられた意見	市の考え
1	①	P7 (2)主な取り組み中(1)就労の確保等の「本市の具体的な施策、一般的な就労に関するもの」「しごと・くらしサポートステーション」の3行目以降に、相談に応じ、自立に必要な情報提供及び助言・就労支援を行いますの次に「これ等を実行するための実行計画を1年以内に作成し実行に移します」と追記していただくと思います。	ご意見ありがとうございます。 「しごと・くらしサポートステーション」では、個々の相談者の課題を整理し、その解決のための個別支援計画を策定して、支援期間や支援内容等を適宜見直しながらひとりひとりに寄り添った支援を実施しています。このため、単一の実行計画を策定することは、個別の相談支援実施という事業の性質となじまないと考えます。 なお、生活困窮者等支援事業については、市の行政評価の一環として、国の設定したKPIを参照しながら毎年度評価を行い、PDCAサイクルに沿って事業を実施しています。
2	①	P7 ○しごと・くらしサポートステーションの設置 しごと・くらしサポートステーションなどで出所者への就労支援は行われていますが、就労に直接つながる自動車免許などの資格取得に関する支援をお願いしたいです。 出所直後は時間があるものの、自動車学校に入学するためのお金がない人への融資などができればと思います。	ご意見ありがとうございます。 「しごと・くらしサポートステーション」では、生活困窮者自立支援法による生活困窮者自立相談支援事業を行っています。資格取得費用の給付又は融資については、国の規定する制度になく、独自での実施は難しい状況です。 なお、就労のための技能習得の費用については、ハローワークにおける教育訓練給付制度、社会福祉協議会における生活福祉資金貸付制度等の活用が考えられますので、これらの関係機関と適切に連携しながら、出所者の就労支援に取り組んでまいります。
3	①	P18 ○日野・多摩・稲城地区BBS会 BBS会の立ち上げを検討します。→BBS会を立ち上げています。	ご意見を踏まえ、下記のとおり修正いたします。 (修正文) ○日野多摩稲城地区BBS会 BBS会を立ち上げています。
	②	P18 ○コラム3 日野多摩稲城BBS会の活動について ②「社会を明るくする運動」に参加 保護司会・更生保護女性会や関連団体、中学生と一緒に啓発活動を行います。 →保護司会・更生保護女性会や関連団体と一緒に啓発活動を行います。	ご意見を踏まえ、下記のとおり修正いたします。 (修正文) 保護司会・更生保護女性会や関連団体と一緒に啓発活動を行います。
4	①	5つの[基本方針]と7つの重点課題分かりやすい。素案について今回ほどしっかり目を通すことは無かった。各々項目についての説明も分かりやすいので良いと思う。	ご意見いただきありがとうございます。 再犯防止のための支援のあり方を示すとともに、その必要性について広く啓発を行うため、再犯防止に資する取組を本計画に掲載し、関係期間と連携しながら様々な支援に取り組んでいきます。
5	①	第二次多摩市再犯防止推進計画に関する意見については、今年と同じように再犯防止講演会などを行い、市民に広く周知していくことだと思います。市民にできればチラシを配布するまたはパネル展示などを行ってはいかがでしょうか。	ご意見いただきありがとうございます。 再犯防止講演会ははじめ、市民の方に向けた啓発活動を推進していきます。